

旅する人びと～東海道五十三次から世界へ～

川崎市市民ミュージアムでは、10月8日(土)から11月20日(日)まで、江戸時代から昭和初期にかけて大きく様変わりした旅の様相を紹介する企画展「旅する人びと」を開催します。

当時の旅人が書き残した旅日記とともに、浮世絵や絵巻、旅人が使った旅道具などの様々な資料を展示し、庶民が旅に出ることが可能になった時代背景や鉄道の開通など、旅の変遷を紹介します。

会期中、シンポジウムや落語会、東海道川崎宿を歩く見学会などの関連イベントも開催します。

会 期：平成28年10月8日(土)～11月20日(日)
 会 場：川崎市市民ミュージアム 企画展示室1
 開館時間：9：30～17：00(入館は16：30まで)
 休 館 日：毎週月曜日(10月10日は開館)、10月11日(火)、
 11月4日(金)
 観 覧 料：一般500円、大学生・高校生・65歳以上400
 円、中学生以下無料 ※20名以上の団体は2割引
 主 催：川崎市市民ミュージアム
 協 力：交通史学会



歌川広重「東海道五拾三次之内 川崎」

【展示構成】

第1章 旅の移動手段

➢江戸時代に整備された五街道や明治5年の鉄道開通について浮世絵や写真などの資料で紹介します。

第2章 旅への誘い

➢名所図絵や道中記、旅行案内書など、人々の旅への欲求を後押しした書物を展示します。

第3章 旅へ出発

➢時代と共に、徒歩・鉄道・海外へと変化していった旅の様子を紹介します。

日本の鉄道創業時の
1号機関車の模型も
展示します！



1号機関車模型(鉄道博物館所蔵)

【主な関連イベント】※詳細はチラシをご覧ください。

○見学会「旅へ出発～東海道川崎宿を歩く」

学芸員の解説を聞きながら東海道川崎宿を歩きます。

・日時：10月22日(土) 13:00～16:00

○シンポジウム「旅の楽しみ」

徒歩の旅・鉄道の旅・海外旅行、それぞれの旅の楽しみに焦点を当てます。

・日時：10月30日(日) 13:00～16:30

○落語会

桂米多朗氏に旅に関する落語を披露していただきます。

・日時：11月19日(土) 14:00～15:30

報道機関向け内覧会 10月7日(金) 14：00～16：00 ※詳細については後日、別途ご案内します。

【お問い合わせ】

川崎市市民ミュージアム 企画広報担当/馬場・御簾納
 TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 ホームページ <http://www.kawasaki-museum.jp>